

当社は

当社は、様々な形状をした段ボールケースの加工・組立、及び、段ボールの片段・巻段シートの製作・販売を行っております。少数ロットから大口の注文までお引き受けいたします。

主な製品の紹介

自社で紙を張り合わせて「段ボールシート」を製作します。実は、このシートから作れるメーカーは大手を除けば少数派です。シートから作ることで様々な面で融通が利き、また、様々な強みになっております。

① 段ボールシートの製造・販売

弊社の心臓部ともいえるコルゲートマシン。原紙と原紙を張り合わせ、皆様が見たことのある段ボールシートを製造し、同じ段ボールの会社に販売しております。

② どこでも見かけるみかん箱タイプの段ボール

どこにでも見かけるみかん箱の形をした段ボールですが、コスト面に優れた商品です。弊社は、様々な大きさに対応したこの様な段ボール箱を製造しております。

③ 箱以外の段ボール

段ボールは箱だけではありません。用途にあった箱以外の段ボールや複雑な形状の段ボールをお客様のニーズに合わせて製作しております。



④ 片段・巻段の段ボールシート

表面の波形がクッションになり緩衝機能を果たす『片段』を自社設備を使い製作しております。荷物の発送に使用する合紙や引越し時緩衝材として多く使われております。



⑤ 手作業でしか作れない製品製作

細長い段ボールケースや特大サイズの段ボール、特殊な形状の緩衝材。そういった商品は手作業で対応します。お客様の様々なご要望に応えられるよう様々な人材と機材を揃えております！



社風・文化

東日本大震災の際は、石巻において瓦礫の撤去、整地作業などの現場作業に社員の派遣や救援物資の提供等を行って参りました。活動内容に関しては弊社 HP でご案内しておりますのでご覧いただきたく思います。弊社は自分たちで出来る形で社会貢献を進めて参ります。



社長のご挨拶



大きな時代の変化の中にあってもパッケージは商品を包むという基本的な役割はお客様に商品のイメージを伝えるという重要なコミュニケーションとしての機能に変化はありません。そういう意味で、パッケージはコミュニケーションの一部なのです。私たちはそのような商品を使って、皆様のお役に立てる事を誇りに思っております。当社は激変する環境の中で①多品種少量のご注文に十分対応できる体制を創る。②急激な情報社会にも対応できるように社内をデジタル環境にするという2つの目標を掲げて努力しております。更に、東日本大震災以降、当社は段ボールケースを仮設住宅の引越用として被災地への供与、及び、社員の派遣などで被災地への支援活動を行っていることも、お伝えしたいと思います。より一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要

代表者	代表取締役社長 歳原博幸
住所	〒243-0801 神奈川県厚木市上依知字上ノ原 3025
Tel/Fax	046-285-0550 / 046-286-0791
U R L	http://www.compoo.co.jp
E-mail	yuji@compoo.co.jp
事業内容	段ボール製造・販売
資本金	55 百万円